



Title	大阪大学低温センターだより No.24 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1978, 24
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/20995
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

低温センターだより 24号をおとどけします。今年の夏はことのほか暑い日が続きましたが、そのさなかロンドンでは7月4日から、ICEC7が、8月23日よりグルノーブルでLT-15が開催され、低温関係の多くの方々が出席されホットな議論をたゝかわされたことでしょう。

今回のセンターだよりも充実した内容のものを掲載することが出来ました。大塚先生の液滴の話、例によって巧みな文章でその10年の歩みを描き出していられますし、又櫛田先生の記事も大変興味のあるものを寄せて下さいました。

技術ノートの阪井さんのInSb検出器、河原さんのSQUIDの自作速成講座も、これらを用いる人々のためきわめて有用なノートで低温センターだよりならではの記事であると思います。

〔赤尾〕

大阪大学低温センターだより 第24号

昭和53年10月発行

編集責任者 長谷田泰一郎

発行者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市字山田上

電話(06)877-5111

内線 4105

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町

電話(06)856-1151

内線 2562

印刷所 龍史堂出版
池田市石橋3丁目3番1号

電話(0727)62-7169

代表 渡辺龍史

目 次

研究ノート

10年目の電子正孔液滴 教養部 大塚 順三 ... 1

コヒーレンスについて—極低温とレーザーと生体.....

理学部 橋田 孝司 ... 4

技術ノート

サブミリ領域用 InSb ホットエレクトロン光伝導検知器.....

工学部 阪井 清美 ... 7

SQUIDを手早く自作したい人の為に 理学部 河原崎 修三 ... 10

表 紙

巨大液滴から逃れられないエクシトン

巨大電子・正孔液滴の表面では、エクシトンが蒸発しても周囲の歪み
ポテンシャルのため、すぐ引き戻されてしまう（本文1ページ参照）